



初夏の水面を彩る希少花 間もなく見頃

里山フィールドミュージアムで絶滅危惧種のアサザがまもなく見頃を迎えます。



花の水辺区のアサザ(令和元年6月10日撮影)

国営越後丘陵公園 里山フィールドミュージアム内の「花の水辺区」「山の水辺区」において、絶滅危惧種に指定され、里山の初夏を告げる花“アサザ”がまもなく見頃を迎えます。

- **県内でも数少ない、池一面に広がるアサザの群生**が楽しめます。
- 半日花のため一日中咲くことのない、午前中限りの貴重な景観です。
- 高温の日が続いたため、昨年より10日ほど早く見頃を迎える見込みです。

皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載を賜りますようお願い申し上げます。

【配布先】 長岡市政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、他

【お問合せ先】

〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1

国営越後丘陵公園 越後公園管理センター 企画運営グループ 担当: 松田・中野・小林

電話 0258-47-8001 FAX 0258-47-8002

担当携帯 080-3418-2395 公園 HP <http://echigo-park.jp/>

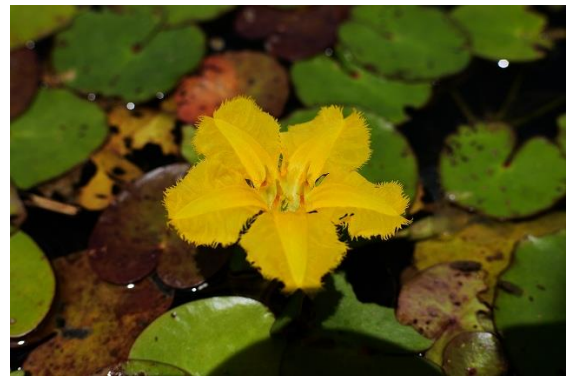


“アサザ” ミツガシワ科アサザ属

アサザは水辺に生える植物で、日本では本州及び九州に分布し、**新潟県では絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)に指定されている希少種**です。鮮やかな黄色い花が池一面を覆い尽くすように開花しますが、半日花のため朝に開花し昼過ぎには閉じてしまいます。また寒い日や雨の日は花が閉じてしまうので、**晴れた日の午前中がオススメです。**

当公園では、保護・増殖に向けた環境づくりを「花の里山ボランティア」が手掛け、年々生育範囲は広がって、水辺区一面に満開のアサザがご覧いただけるようになりました。

見頃は7月中旬頃まで続く見込みで、10月上旬頃まで開花をお楽しみいただけます。



貴重な生きものたちとの触れ合い体験 里山フィールドミュージアム イベントプログラム

●ホタル観察会

開催日：6月22日(土)、23日(日)

時間：18:00～20:30(参加者のみ夜間特別開園)

開催日の2日間に限り、里山フィールドミュージアムを夜間特別開放し、ホタルの観察会を行います。(事前申込参加者のみ)ゲンジボタルやヘイケボタルなど里山フィールドミュージアムに生息するホタルの解説を聞きながら観察できます。

※6/22 定員に達したため受付終了。6/23 若干名空きあり。

●蚕(かいこ)の飼育展示・生態ガイド

開催日：6月8日(土)、9日(日)、15日(土)～23日(日)

里山フィールドミュージアム内の明治時代の民家を再現した「越の里山館」で、旧山古志村で当時としては先進的に取り組まれていた養蚕風景を再現し、生きた本物の“蚕(かいこ)”の飼育展示・生態ガイドを行います。

